

**NPO 法人近畿水の塾**

**平成 28 年度事業詳細報告**

**平成 29 年 6 月**

継続的な公開研究会『河川塾』の実施

1. はじめに

2000年(平成12年)9月に八幡市で開催した「川に学ぶシンポジウム in 近畿」の終了後、実行委員が川に関する人のネットワークの継続や知識の習得を兼ねて、摂南大学澤井教授を中心にスタートし、2002年(平成14年)年8月よりNPO法人近畿水の塾事業の一つとして継続している。

2. 実施内容

河川を楽しく、幅広く、実験・具体例(フィールドとしてビオトープづくりや河川蛇行実験など)を併せて判りやすく学ぶこと、様々なセクターからの受講生が時の話題・情報を提供する。

第1回は2000年11月に始まり、2017年6月の総会記念講演で170回を超える。受講生は、学生・行政担当者・コンサルタント・市民など会員及びその紹介を受けたもので、2000、2001年は河川の基本工学シリーズ、特別フィールドシリーズ(ワーキング)、2002年はマイリバーシリーズ、2003年は河川関連法(自然再生から淀川を例とした河川整備計画)、2004年は淀川の整備計画と水資源、付替え300年を経た大和川など、2005年は琵琶湖・淀川、都市と農、市民参加型公共事業など、2006、2007年はマイジョブ&リバーとして会員の仕事と川への関りなど、2008年はマイジョブ&リバー、流域委員会シリーズ、古者に聞くシリーズ、2009年はマイジョブ&リバー、番外編を中心に10年を経て第100回記念企画、2010年はマイジョブ&リバー、流域委員会シリーズ、2011年からはマイジョブ&リバーなどを中心に展開し、また参加費(資料代)を会員外500円、会員無料とし参加の枠を広げている。

回	月/日	内 容
162	H28 6/22	東日本大震災からの復興まちづくり ～復興は新しいステージへ～ 稲垣満宏(元UR宮城・福島震災復興支援本部長、現関西学研都市センター(株)参与)
163	7/28)	地域をつなぐ、へんな音、不思議な響き」 下村泰史(京都造形芸術大学准教授・会員)
164	8/24	里山倶楽部 今どきの取組み・森の若者応援講座・クラウドファンディングで水道整備 寺川裕子(NPO法人里山倶楽部理事、事務局)
165	9/28	京都市電の写真とトーク 神谷潔(スタジオ北山山荘)
166	10/26	第16回川に学ぶ体験活動全国大会 in 琵琶湖・淀川流域圏から 久保田洋一(理事)

167	11/19	(拡大版)映画「柳川堀割物語」を観て語る、語る。 摂南大学寝屋川キャンパス10号館3階にて
168	H29 1/24	鳥になりたい・川をとびたい 中村公一(木村加工所)
169	2/23	・寝屋川再生ワークショップ重点整備候補地における水生生物の生息状況および河川環境の現状把握 岡本健佑(事務局、摂南大学) ・点野ワンドの魚類群集の季節変化～2014年から2016年の変遷～ 荻野恭輔(事務局、摂南大学)
170	3/22	福祉と環境に良い まちづくりを目指して 白樫誠治(理事)
171	4/26	原発のイロハ 久保田洋一(理事)
172	5/24	私の環境ボランティア 白樫誠治(理事)
173	6/24	(拡大版)第16期(平成29年度)総会記念「被ばく牛と生きる」上映及び松原保監督と意見交換於：尼崎市立すこやかプラザ

3. 成果

近畿における川や水辺に関する知識に留まらず多角的な知識を得、時の情報を共有でき、また各地での活動を知り、様々な個人・団体との交流が図れた。

4. 今後の課題

- ・事前に講座・フィールドの希望内容を会員より収集
  - ・会員・受講生より得た情報などから、不定期に新たな知見を得られるシリーズ(フィールド・講座)の設置
  - ・二級河川の流域連携
- など、新年度に向けた内容等を検討する必要がある。

5. その他

- 今後の具体の予定として、
- ・マイリバーを継続して、情報を蓄積し交流を図り、またこれらを紹介しながら川の評価基準により表彰する
  - ・河川踏査、写真・資料収集等
  - ・干潟事例報告、提案
  - ・環境学習の検討報告
  - ・河川で合宿 フィールドワーク
- などを検討中である。

## 近畿水環境交流会 in 瀬田川

■日時:平成28年7月23日(土)~7月24日(日)

■場所:瀬田川中ノ島から瀬田川洗堰、ウォーター  
ステーション琵琶

■7月23日(1日目) 9:30~受付

09:30 瀬田唐橋中ノ島島居川水位観測所前集合

10:00 出発:京都大学ボート部艇庫見学 監督の木  
下巖さんに説明を受ける。おためしで4台の訓練  
台で練習。各自昼食。ヨシうどん300円。

12:00 ウォーターステーション琵琶到着。

13:30 笛吹童爺によるヨシ笛演奏。「夏の思い出」

日本ヨシ笛協会、アンサンブル湖南が参加

「ふるさと」「琵琶湖周航の歌」演奏。13:40

13:55 シンポジウム開始

### ■澤井健二実行委員長あいさつ

1999年第1回、琵琶湖の淀川流域水環境交流会  
を実施した。今回滋賀県では3回目。今年はハスが  
咲かないらしい。日吉ダムも楽しかった。天若湖ア  
ートプロジェクト、枚方、神崎川、大和川などを経  
て、和歌山に行った時に「近畿」という名称になっ  
た。伏見、木津川、寝屋川、由良川でも3年前にし  
た。昨年は宇治川巨椋池をテーマとした。今回は瀬  
田川ぐるり散歩道ができたので散歩した。京都大学  
のボート部でわれわれのメンバーの木下さんが監  
督をしており、お世話になった。石山寺観光協会展  
示もみた。発電所導水路橋など通った。開会にさき  
だってヨシ笛演奏ありがたい。アクア琵琶の取り組  
みなどお互いの活動紹介したい。井手先生の講演も  
したい。Eボートレース、ぜひチャレンジしてほし  
い。危険が伴うので気をつけてほしい。

(大津市長越直美さん代理伊藤副市長さん代読:  
幅広い交流と連携期待したい)。

### ■特別講演 瀬田川の歴史と琵琶湖の環境

滋賀県立大学教授 井手慎司氏

(絵図の説明):大正15年は12月25日から昭  
和になった。太湖(たいこ)汽船という会社もあっ  
た。琵琶湖疎水も完成していた。京阪本線も大津  
まで。太湖汽船は経営不振で3年後京阪に買収され  
た。

琵琶湖面積の684平方キロは滋賀県の6分の1。  
6分の1田畑。6分の1は市街地。6分の3は山。  
100本以上460本の川が琵琶湖に流れる。しかし  
流出河川は瀬田川のみ。流れとしては疎水と発電放  
水路はあるが、流量は瀬田川が大きい。4000平方  
キロが琵琶湖集水域。

淀川の水の半分は琵琶湖から。瀬田川からの放流  
は平均140から150トン/秒。大型バス100立  
法メートル程度なので、1.5倍。琵琶湖の水位は1  
日あたり2センチ下がる量。1年間で7.2m下がる  
計算。滋賀県降水量は年間1800ミリ。琵琶湖は

降水量の4倍水位があがる計算。

依存している府県は、1番目は大阪府、2番目は  
兵庫県、3番目が京都府。4番目が滋賀県。

平成25年台風25号。瀬田川洗堰の水門は、24  
時間全閉(ぜんへい)した。全開放流は700立方  
m/秒。最大6000立方m/秒流入。水位を1mを  
下げるのに10日程度かかる。

2000年になってはじめて800トン/秒、流せ  
るようになった。大正時代は50トン/秒だった。  
従って大洪水が複数回起こった。水害に苦しめら  
れる疎通能力しかなかった。いかに瀬田川から流れる  
水を少なくするかが課題だった。

明治29年大洪水。琵琶湖が1.6倍に。水位が  
3.76m高くなった。お寺お宮に水位印あり。

湖周道路の標準水位(高さ)は2.6m、明治時代  
にその高さにプラス1m以上が水没した。10日で  
1000ミリ、平成25年18号台風の4倍降った。  
出口は今の16分の1の能力しかなかった。

さすがに明治政府も瀬田川改修にかかった。

宇治川つけかえ、新淀川開削なども進んだ。大日  
山爆発させて100mに広げた。しかし水位が下がる  
のも困る。ふだんは水位がほしい。下流としては  
雨の時に困る。上下流の都合を調整するのが南郷洗  
堰(なんごうあらいげき)。明治38年完成。今の  
瀬田川洗堰は1961年改修されたもの。

昔は角材を落として閉めた。閉めるのに丸2日、  
開けるのに丸1日かかった。日本初の路面電車明治  
29年、淀川改良工事も。

### ■琵琶湖総合開発

プラス60センチ、マイナス80センチでも大丈  
夫なようにした。被害は激減した。総合開発のメリ  
ットだろう。

下水道現在全国で7番目に高い普及率。湖南浄化  
センターが引き受けている。

一方で水面が低くなり、魚の卵が干上がる状況に  
なり、産卵もできなくなっている。

90年代になり、魚が減少。→生態系に配慮した  
水位操作を考えるように。水位を下げない操作開始。  
上流か下流、人か魚かではなく、両方の道を模索し  
たい。

問:法律について聞きたい。

井手:滋賀県:琵琶湖保全再生法は、どちらかとい  
うと環境保全、鳥、エコツーリズムなど、幅広いも  
の。ハード整備ではない。

澤井:本題とは違うかもしれないが、ハスが咲かな  
いのはなぜだろうか?

井手:わからない。水位変動はつづいている。今ま  
で茂り過ぎたのに。外来性の生き物の影響かも。長  
期的にみたい。

澤井：アシ原の横に、オオバナミズキンバイが増えている。外来種対策は深刻なのか。

井手：滋賀県が中心に除去作業はしている。南湖周辺はすごい勢い。赤の井湾は、豊饒の郷さんが除去している。早期駆除しかないか。現在は重機をいれるべきという話もある。

石中大阪市：益をうけるほうに住んでいる。被害の保証はどんなものか。税金補填などあれば不公平感やわらくかも。

井手：保証はされていない。嘉田さんは関西広域連合に提起。橋下さんは好意的だったがほかの人は否定的だった。むずかしいのは被害総額とか、全閉での効果が不明であること。テクニカル含めてまだ熟していない状況。今現在の放流量は15トン/秒。石田：研究会メンバーに加わっている。上流下流でどう管理するか話し合いある。補償の問題もある。そういう動きがある。

(休憩)

●15:20～団体発表 久保田進行役：琵琶湖・瀬田川周辺で活動されている団体から、大阪・奈良の大和川の団体まで、流域圏内の幅広い団体に集まっていただき、交流を深めた。

### ■7月24日(2日目) 9:30～受付

瀬田川河川敷にて、水面利用の実践やEボートレースを実施した。ウォーターステーション琵琶とアクア琵琶で開催されている「水辺の匠」にも参加。

水辺の匠に参加されていた家族連れもEボートを体験。水面利用の実践では、Eボートに乗っての距離測定その他、スケッチや写真コンテストを実施。

午後のEボートレースでは、参加8チームが本気でボートを漕いで競争、パドルが3本も折れた。

優勝はギョッターズ(大阪府河川室)、2位はエコシビル部3年生チーム、3位は琵琶湖・淀川流域連携交流会(BYネット)のみなさん。

平成29年度は7月29日(土)30日(日)、八幡市の淀川3川合流地点で予定されています。

(報告 久保田 洋一)



1日目。瀬田川沿いを歩き、京都大学ボート部を訪問、水の塾の木下監督に話を聞く。体験も。



瀬田川洗堰。流れ出る川はこれ1本。なお疎水や関電の発電所への流出もあります。



シンポジウム。井手慎司氏による講演。



瀬田川でEボート体験他のイベントとEボートレース。



記念集合写真。

(4) 人と水の関わりに係る専門家、実践者、市民及び各種機関等の交流の場の創出

## 第10回 淡海の川づくりフォーラム

■日時：平成29年2月4日（土）  
9：30～16：30

■場所：滋賀県危機管理センター

■主催：淡海の川づくりフォーラム実行委員会／滋賀県

■フォーラムの進め方

公開選考方式でのワークショップにより、活動の「よいとこさがし」を行い、“川や水辺と共生する暮らし”、“川や水辺と私たちのいい関係”について考える。

①全体発表（午前）

参加団体（13団体）が取り組みを発表。

②テーブル選考（午前）

3グループに分かれ、全体発表では語りきれなかった活動について理解を深める。

③復活選考（午後）

ポスターセッション方式により、“キラリ”と光る団体を全体討論に推薦。

④全体討論（午後）

テーブル選考、復活選考により選考された団体の活動について議論を深める。

■参加報告

○選考員として参加しました。「古い写真」をきっかけに、共通の話題として住民に河川に関心を持ってもらうという琵琶湖河川レンジャーの活動、郷土料理がおふくろの味として琵琶湖の水につながっていること、食材をつかった人や料理を教えてくださいましたとの交流を「滋賀の郷土料理博物館」とした渋川小学校の発表などがありました。  
(南 隆雄記)

○印象に残した発表

- ・京都市内の廃村、大見村を改めて復活さそうと言う取組「大見新村：廃村復活取組！」。河川塾で、披露して貰いたい運動です。大藤寛子さん。但し、現時点、全く未調整ですが・・・。
- ・釣り人による河川清掃。枚方市の津熊操さん。川釣りに行って、釣りをせずに川清掃をする取組。山道さん登場の亀岡市での「川ゴミ」シンポジウムへの紹介。参加。

○その他、三日月大造滋賀県知事、ええ男。嘉田元知事の参加のない会でしたが、部分参加。受賞した子供達と全員握手していました。

(福廣 勝介記)

(報告 福廣 勝介・南 隆雄)

■会場風景 [出典：滋賀県HP]

①全体発表



②テーブル選考



③復活選考（ポスターセッション）



④全体討論



## ホームページの作成・更新等についての事業報告

### 1. はじめに

当会では平成 14 年 9 月 15 日にホームページを立ち上げ、会の概要、入会方法、事業内容、活動報告などを公開している。

また、会員はメーリングリストに登録し、会員間の情報交換を常に行っている。

### 2. 実施内容

ホームページの内容は以下のとおり

- (1) 当会の概要等
  - ・ 入会方法
  - ・ 設立の経緯、総会資料
  - ・ 会員紹介のコーナー など
- (2) イベント情報
  - ・ 当会主催のイベント案内
  - ・ 河川塾案内
  - ・ 他団体のイベント案内
- (3) 活動報告
  - ・ 当会の活動報告
  - ・ 新聞記事掲載
- (4) リンク集
  - ・ 水環境等の市民団体等のリンク集

### 3. 成果

随時更新を行い、常に最新情報を発信した。過去の報告も掲載しているので、会員の資料室としての利用もされている。総会資料についても掲載している。

### 4. 今後の課題

- ・ イベントの案内だけでなく、川に関わる活動をしている団体や個人の紹介をするなど内容充実を目指す。
- ・ 他のホームページにリンクしてもらい広く閲覧してもらおうように工夫する。

<http://www.geocities.jp/npokinkimizunoiuku/>

ブックマーク、名刺に印刷をお願いします。

(報告者：安田 博之)

# 河川塾開催一覧

会場:河川情報センター6F会議室(～第49回)、環境情報センター(～第164回)、Atelier(アトリエ)CK(163,165回～) 2017/6/24

回	日時	講師 & テーマ
第1回	平成12年 11月30日(木)	第1限—定例講義—(澤井)「河川学原論」その1 『河川とは、「望ましい」川の姿』 第2限—川の情報交換—(白木)『澤井先生のマイリバー 日野川』 大阪府での『水辺の学校』、『流域懇談会』開催状況(野添) 『よこはま かわを考える会ニュース』の紹介(福廣)
第2回	12月21日(木)	第1限—新シリーズ—報告「近畿の川～探訪～」番外編『木曾川 自然共生研究センターと河川環境楽園』 第2限—定例講義—(澤井)「河川学原論」その2『流域と氾濫域、川の定量的な捉え方』 第3限—川のなんでも情報交換会—話題提供 「川に学ぶ」シンポジウムin近畿(足立)『川のなんでも市』のふりかえり 河川審議会計画部会中間答申(勝山) 「流域での対応を含む効果的な治水のあり方」 平成12年度大阪府河川協会講演会の開催について(野添)
第3回	平成13年 1月18日(木)	第1限—シリーズ—報告「近畿の川～探訪～」『春木川・津田川と近木川』 第2限—定例講義—(澤井)「河川学原論」その3 『普段の川—現実の川における問題点』 第3限—特別講義—水資源開発公団(福田)『河川災害について』 第4限—川のなんでも情報交換会— 『流域での対応を含む効果的な治水の在り方について』(西下) 『石川で遊ぶ バードウォッチング in 石川』(勝山)
第4回	2月15日(木)	第1限—シリーズ—報告「近畿の川～探訪～」 『澤井先生のマイリバー—日野川の池作りに参加してきました』 第2限—徹底討論—『マイリバーとの関わり … 日野川の池作りを例として』 第3限—川のなんでも情報交換会— 『第4回淀川討論会』のお知らせ(2/24)(澤井) 『進めよう、いのちあふれる都市づくり～神戸地域生物多様性保全シンポジウム～』のお知らせ(2/24)(安田) 『春木川・轟川市民のつとめ』のお知らせ(3/4)(白木江都子) 『川の世界 加古川』加古川を題材にした総合学習の副読本のご提供(田中)
第5回	3月15日(木)	第1限—自習—(澤井先生定例講義休講のため) 「川のH条件」森下郁子 他/著『陸水生態学からの提言』～魚の「すめる」川から魚の「すむ」川へ 第2限—シリーズ—報告「近畿の川～探訪～」『南河内 石川』
第6回	4月19日(木)	第1限—情報提供—(木村)報告「近畿 川ものがたり」 第2限—定例講義—「河川工学」基礎編(澤井)河道の中の流れについて 第3限「川と人とのつきあい方」 第4限「河川に関するQ&A」 第5限—話題提供—(岡田)「Landscape Kansai」(春号)
第7回	5月15日(火)	第1限—定例講義—「河川工学」基礎編2 ～土砂が動く～ 第2限—Q&Aコーナー及び情報交換—
第8回	6月19日(火)	第1限—定例講義—『河川工学』基礎編—3 第2限「川に関するQ&A」「川のお悩み相談室」「情報提供」
第9回	7月17日(火)	第1限「赤目エコリゾート」合宿の報告 第2限澤井塾 小学校3年生に対する授業メモを元に意見交換会 第3限春木川の河川改修 第4限その他
第10回	9月8日(土) 名張 土谷邸	8月21日(火)台風11号のため、中止となり9月8日が第10回となる (1)澤井先生の『Eポート』 【川に学ぶ!】 ①「シンポ1周年!」 ②「シンポふりかえり!」
第11回	10月16日(火)	第1限—情報提供— 『川に学ぶ体験活動発表交流会について』川に学ぶ」シンポふりかえり等 (参加者の中での自由なフリートークの時間)

# 河川塾開催一覧

会場:河川情報センター6F会議室(～第49回)、環境情報センター(～第164回)、Atelier(アトリエ)CK(163,165回～) 2017/6/24

回	日時	講師 & テーマ
第12回	11月20日(火)	第1限—シリーズ—報告「近畿の川～探訪～」『河内—長瀬川』 第2限—定例講義—『河川工学』基礎編—4 (澤井)
第13回	12月18日(火)	座談会+忘年会
第14回	平成14年 1月22日(火)	第1限—シリーズ—「近畿の川～探訪」 『泉州 槇尾川』 第2限—定例講義—『河川工学』(澤井)
第15回	2月19日(火)	フリータイム 『川』のおしゃべりタイム(情報交換) 第1限—定例講義—『河川工学』(澤井) 第2限 「私の好きな川、嫌いな川アンケート」
第16回	3月13日(水)	— いってらっしゃい、土谷さん! — 大々壮行会 主 催: (仮称)『近畿水環境ネットワーク』準備会
第17回	4月17日(水)	※4月から第3水曜日に変更いたしました 新シリーズ 『マイリバー紹介』 堺市 土居川(その1) (西河)
第18回	5月22日(水)	新シリーズ—プレゼンテーション— 『マイリバー紹介』 堺市 土居川(その2) (西河) 第1限—フリーディスカッション— 『土居川について』 第2限—講 評— 『川の学校』(澤井)
第19回	6月19日(水)	新シリーズ—プレゼン—『マイリバー紹介』 堺市 土居川(その3) (西河) 第1限—フリーディスカッション— 『土居川について』 第2限—講 評— 『川の学校 土居川編』(澤井)
第20回	7月17日(水)	シリーズ—プレゼン—『マイリバー紹介』 三重 名張川(その1) — (川上・福廣) 第1限—フリーディスカッション— 『名張川について』 第2限—講 評— 『川の学校 名張川編』(澤井)
第21回	9月18日(水)	シリーズ—プレゼンテーション—『マイリバー紹介』 三重 名張川(その2) — (川上・福廣) 第1限—フリーディスカッション— 『名張川について』 第2限—報 告 会— 「川の日ワークショップ」 グランプリ—寝屋川再生ワークショップ(澤井) 準グランプリ—牛滝川(野添)
第22回	10月16日 (水)	シリーズ—プレゼンテーション— 「NPO法人 近畿水の塾」 — 理事長 福廣さん 副理事長 澤井さん 第1限—報 告 会 1— 「大阪 川めぐり」(古川) 第2限—報 告 会 2— 『第2回川に学ぶ体験活動発表交流会in北九州』(川上)
第23回	11月20日(水)	第1限— シリーズ—マイリバー紹介 「近木川 汽水ワンド」(白木) 第2限—報 告 会— 『第2回川に学ぶ体験活動発表交流会in北九州』(福廣)
第24回	12月18日(水)	—特別シリーズ 流域間交流会— 「大阪府 石川と近木川」(寺川・白木) 川における市民と行政の協働とは?・ミニワークショップ開催
第25回	平成15年 1月13日(月祝)	— 河川塾フィールドワーク — 「大阪府 石川」— (勝山) 石川流域講座生との意見交換会
第26回	2月16日(日)	— 河川塾フィールドワーク — 「大阪府 近木川」— (白木)
第27回	3月12日(水)	— マイリバーふりかえり — 九州川の日ワークショップ松浦川の報告(福廣)
第28回	4月16日(水)	— 河川関連法についての自主学習 — 「自然再生法ってどんななん?」 — レポート — 「淀川 平成ワンドと木工沈床工」
第29回	5月21日(水)	— 河川関連法についての学習会 — 第1限— 講義— 「自然再生推進法の解説」 講師:大阪府環境農林水産部 池口主査 第2限 全体討論会 「自然再生推進法とは?」
第30回	6月18日(水)	— 「水辺空間と人の関わり」— 京都造形芸術大学 学生チームの木津川精華町での調査発表会(下村)



# 河川塾開催一覧

会場: 河川情報センター6F会議室 (～第49回)、環境情報センター (～第164回)、Atelier (アトリエ) CK (163,165回～) 2017/6/24

回	日時	講師 & テーマ
第31回	7月16日(水)	「近木川 自然再生事業」 大阪府貝塚市近木川での自然再生事業に向けての課題・取り組み方 (白木)
第32回	8月20日(水)	「近木川 自然再生事業」 大阪府貝塚市近木川での自然再生事業に向けての課題・取り組み方 (澤井)
第33回	9月17日(水)	第1限「近木川」 第2限「私の水辺」大発表会2003～水辺や水辺活動の評価手法、評価基準を考える～
第34回	10月15日(水)	第1限-第4回全国源流シンポジウムin高津川大会- 報告 (福広) 第2限-マイリバー紹介- 尼崎市「庄下川」- (安田)
第35回	11月22日(土)	リバーウォッチング庄下川 よみがえれ庄下川～川・人・街の風景～ (午後1時～5時)
第36回	12月17日(水)	「北桂川の流域見聞について」 (下村)
第37回	平成16年 1月21日(水)	流域委員会シリーズ-淀川水系流域委員会「意見書」を読む- ～淀川河川整備計画基礎原案から(1)～ (澤井)
第38回	2月18日(水)	流域委員会シリーズ-淀川水系流域委員会「意見書」を読む- ～淀川河川整備計画基礎原案から(2)～ (澤井)
第39回	3月17日(水)	「河川塾フィールドワーク」- 摂南大学実験視察 ～近木川汽水ワンド実験～
第40回	4月21日(水)	流域委員会シリーズ-淀川水系河川整備計画策定について ～流域委員会の活動について(1)～ (川上)
第41回	5月19日(水)	マイリバー 寝屋川再生ワークショップからの報告 (上田、澤井、久保田)
第42回	6月16日(水)	流域委員会シリーズ-淀川水系河川整備計画策定について ～流域委員会の活動について(2)～ (川上)
第43回	7月21日(水)	シリーズ-大和川を語る ～都市河川としての大和川の過去・現在・未来～ (角野)
第44回	8月18日(水)	レポート ①大和川・淀川流域連携水環境交流会2004 ②新潟・福井水害
第45回	9月15日(水)	歴史と文化の中の川づくりを考える ～近畿水の塾への期待、役割～ (角野)
第46回	11月17日(水)	水資源と環境 ～淀川水系の水資源の量と質～ (大阪府立大学荻野教授) ※10/20の河川塾は台風23号の接近で中止になりました。(被害を受けられた皆さまには心よりお見舞い申し上げます。)
第47回	12月15日(水)	シリーズ NPO活動と市民協働の実態 ～三島ランドワークにおける政策自主研究報告(速見)
第48回	平成17年 1月19日(水)	シリーズ NPO活動と市民協働の実態 ～NPO法人里山倶楽部の紹介～(寺川)
第49回	2月17日(木)	シリーズ 堺7-3区共生の森の活動紹介(速水)
第50回	3月16日(水)	シリーズ 浜寺水路でのコンブ育成実験(前田)
第51回	4月27日(水)	シリーズ おおさかレインボウプロジェクト ～雨みずからはじめる豊かなまち～(足立)
第52回	6月22日(水)	シリーズ 都市と農の共生する地域 (まち)づくり都共生ネットこうべ(非営利組織) 本位田 有恒氏
第53回	8月31日(水)	流域委員会シリーズ 淀川水系流域委員会からの報告(澤井)
第54回	9月28日(水)	シリーズ 寝屋川再生ワークショップからの報告(久保田、澤井)
第55回	10月26日 (水)	流域委員会シリーズ 淀川水系流域委員会からの報告(その2)(澤井) 於: 琵琶湖・淀川水質保全機構(BYQ)4階会議室
第56回	11月26日 (土)	「河川塾フィールドワーク」- ～寝屋川駅前せせらぎ広場と点野ワークショップ見学～(上田、澤井)

# 河川塾開催一覧

会場:河川情報センター6F会議室(～第49回)、環境情報センター(～第164回)、Atelier(7/F)CK(163,165回～) 2017/6/24

回	日時	講師 & テーマ
第57回	12月27日 (火)	レポート 都市のウォータースケープ計画に関する国際ワークショップ ～水によみがえる懐かしい未来都市 堺～ (久保田)
第58回	平成18年 1月25日(水)	マイジョブ&マイリバー 水の家からウォータサロンへ BUD代表 上岡康宣氏 於:ウォータサロン
第59回	2月22日(水)	シリーズ 琵琶湖・淀川水系での水環境保全 ～BYQの取組みについて～ (河野) 於:琵琶湖・淀川水質保全機構(BYQ)4階会議室
第60回	3月22日(水)	近畿水の塾や河川塾の一年をふりかえるワークショップ ファシリテーター:久保田洋一
第61回	4月25日(火)	マイジョブ&マイリバー 水と人と自然 竹尾敏三
第62回	6月28日(水)	流域委員会シリーズ 淀川水系流域委員会からの報告 ～河川整備計画基礎案に係る事業進捗状況の点検～ 澤井健二
第63回	7月27日(木)	シリーズ 芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク」の取組み TKK自然観察会代表 田口圭介氏、中山香代子
第64回	8月22日(火)	マイジョブ&マイリバー 日本とドイツの水の使い方の差、ヴァーチャル・ウォーター、 地球温暖化について 疋島巖
第65回	9月26日(火)	レポート 水郷・水都全国会議大阪大会から得たもの(ここだけの話) 久保田一、久保田洋一
第66回	10月24日 (火)	マイジョブ&マイリバー 道頓堀川を中心として変わりはじめたミナミ 有限会社エイライン 横山 葵氏
第67回	11月29日 (水)	マイジョブ&マイリバー 仕事の広がり、人つながりから 白木江都子
第68回	12月26日 (火)	シリーズ 公共交通機関としてのLRTの可能性について 石塚昌志
第69回	平成19年 1月23日(火)	マイジョブ&マイリバー 環境調査の実状 米花正三
第70回	2月28日(水)	拡大版河川塾 LRT試験線(トランスロール)試乗、研修センター見学など 案内 石塚昌志
第71回	3月20日(火)	マイジョブ&マイリバー 真言宗醍醐派総本山「醍醐寺」全山改修30年計画 磯貝猛
第72回	4月26日(木)	マイジョブ&マイリバー 高瀬川のほとり 京都樽屋「樽徳」会長 宮本 博司
第73回	6月28日(木)	マイジョブ&マイリバー 自然と文化の森協会の活動紹介と猪名川自然林の植生調査から 白樫 誠治
第74回	8月28日(木)	マイジョブ&マイリバー 武庫川流域委員会での私の思い 松本 誠(武庫川流域委員会委員長)
第75回	9月25日(木)	マイジョブ&マイリバー NPO・行革と公益法人改革の流れから 末村 祐子(大阪経済大学客員教授)
第76回	10月23日(木)	マイジョブ&マイリバー 私の環境年表～行政経験を中心として～ 南 隆雄
第77回	11月27日(木)	マイジョブ&マイリバー 天若湖アートプロジェクト これまでとこれから 下村 泰史&さとうひさる(アートプランまぜまぜ)
第78回	12月25日(木)	マイジョブ&マイリバー マイリバーとマイチャリンコ 西村 浩一(毎日新聞編集委員)
第79回	平成20年 2月23日(土)	マイジョブ&マイリバー 指定管理者制度の功罪、今後のあるべき姿など 樋熊 浩明(西武造園株式会社) 於 アピオ大阪4階松の間
第80回	3月25日(火)	マイジョブ&マイリバー 寝屋川市における環境用水の可能性 山本 智志
第81回	4月23日(水)	マイジョブ&マイリバー 自然環境回復は、人間性の回復だ!! 前田 誠一郎 於 大阪駅前第2ビルキャンパスポート大阪
第82回	6月24日(火)	マイジョブ&マイリバー 川づくりの最前線 小俣 篤
第83回	7月22日(火)	流域委員会シリーズ 川への思いと企画シンポジウム「全国川シンポ」への期するもの、 広報 今本博健(京大名誉教授・元淀川水系流域委員会委員長)

# 河川塾開催一覧

会場:河川情報センター6F会議室(～第49回)、環境情報センター(～第164回)、Atelier(アトリエ)CK(163,165回～) 2017/6/24

回	日時	講師 & テーマ
第84回	9月6日(土)	古者に聞くシリーズ 第1回「おじいちゃんの仕事、おばあちゃんの暮らし」ヒアリング 名張市下比奈知鈴木幹子さん宅にて 鈴木幹子さん、紀さん、雄治さん
第85回	9月30日(火)	マイジョブ&マイリバー 上下流の住民交流の必要性について 久保田 洋一、寺川 裕子
第86回	10月21日(火)	流域委員会シリーズ 猪名川自然林の保存運動、流域委員会での経験特に一流域住民が流域 委員会に加わることの意味、藻川の堤防を考える会の活動など 細川 ゆう子氏(元淀川流域委員会)
第87回	12月22日(月)	マイジョブ&マイリバー 百姓見習い～ある都市農家長男による稲作記録の報告～ 安田 博之
第88回	平成21年 1月27日(火)	マイジョブ&マイリバー 水と共に暮らす事の意味 福廣 勝介
第89回	2月24日(火)	マイジョブ&マイリバー 環境モデル都市・堺 船本 浩路
第90回	3月24日(火)	マイジョブ&マイリバー 数値解析による上野遊水地の洪水調節効果に関する研究、 ボクの遊んだ川と田んぼ 村田 遼介
第91回	4月11日(土)	フィールド版河川塾 クールシティSakaiの関連計画の多い、堺市北西部のまちを見学 案内 西河 嗣郎
第92回	6月26日(金)	マイジョブ&マイリバー ピコ水力発電の現状 竹尾 敬三
第93回	7月21日(火)	マイジョブ&マイリバー 地域環境デザインとしての桂川流域ネットワーク 下村 泰史
第94回	8月20日(木)	マイジョブ&マイリバー 新たな公による地域づくり 石塚 昌志
第95回	9月29日(木)	マイジョブ&マイリバー 神戸つれづれエコアップ 田中 充
第96回	10月28日(水)	マイジョブ&マイリバー 低炭素社会に向け東吉野村と行う地域連携について 船本 浩路(堺市環境都市推進室)
第97回	11月24日(火)	マイジョブ&マイリバー 米国のダム撤去と日本初の赤谷ダム撤去、そして石津川 太田 勝之(リバーポリシーネットワーク代表)
第98回	12月19日(土)	拡大版河川塾 於 尼崎市立小田公民館 宇根豊さんと映画「たんぼ」をみて農と自然を語る会 宇根 豊(農と自然の研究所代表理事)
第99回	平成22年 1月26日(火)	マイジョブ&マイリバー 滋賀県版治水政 瀧 健太郎(滋賀県流域治水政策室)
第101回	2月25日(木)	マイジョブ&マイリバー 古代大阪の治水事業 藤井 薫
第100回	3月27日(土)	拡大版河川塾 於 尼崎市立小田公民館 河川塾100回記念 女性技術者の視点で語る「環境・河川」 瀧 健太郎(滋賀県流域治水政策室) 磯ちず子(横浜市)、田中秀子(国土 交通省)
第102回	4月28日(木)	マイジョブ&マイリバー 植物と水環境、揖保川水系、趣味の話など 名部勇世(尼崎市)
第103回	6月23日(水)	流域委員会シリーズ 武庫川づくりと市民の関わり～武庫川流域委員会活動を通じて～ 田村博美(武庫川づくりと流域連携を進める会代表)
第104回	7月27日(火)	シリーズ 神戸市職員による住民活動例～住民参加から行政参加 高畑正
第105回	8月27日(金)	マイジョブ&マイリバー 瀬戸内海の祝島から改めて原発と最後に残された瀬戸内海の原風景 を考える 川崎良重
第106回	9月28日(火)	マイジョブ&マイリバー 尼崎21世紀の森づくりと「すき間緑化」～尼崎鉄工団地 みどりへの 挑戦～ 村上義徳(NPO法人尼崎21世紀の森理事)
第107回	10月28日(木)	マイジョブ&マイリバー 大阪ふれあいの水辺づくり事業から学ぶこと～生物多様性の個人的 な想いを踏まえて～ 足立崇博
第108回	11月26日(金)	シリーズ 大和川市民ネットワークの経緯と最近の状況 辰谷直子(大和川市民ネットワー ク代表)、新元秀(副代表)、小松清生(事務局長)ほか

# 河川塾開催一覧

会場河川情報センター6F会議室（～第49回）、環境情報センター（～第164回）、Atelier（アトリエ）CK（163,165回～）2017/6/24

回	日時	講師 & テーマ
第109回	12月22日（水）	マイジョブ&マイリバー 学生生活から、獣医師の職場や仕事内容など 山崎綱士（尼崎市動物愛護センター）
第110回	平成23年 1月26日（水）	レポート 梅小路公園水族館計画の問題点と経緯について 下村泰史
第111回	2月22日（火）	マイジョブ&マイリバー 尼崎南部再生へ向けた取り組み 若狭健作（尼崎南部再生研究室、株式会社地域環境計画研究所）
第112回	3月23日（水）	マイジョブ&マイリバー マイリバーを語る。川との付き合い。水との付き合い。福廣勝介
第113回	4月25日（月）	ウズベキスタン報告 南隆雄
第114回	6月29日（水）	国際無償援助 竹尾敬三
第115回	7月26日（火）	猟すること 西村浩一
第116回	8月25日（木）	放射線、フクシマを測定して 久保田洋一
第117回	9月20日（火）	一般廃棄物処理と発電 高野伸一郎（堺市環境局環境事業部クリーンセンター東工場）
第118回	10月25日（火）	大阪府中央卸売市場の役割（これまで～これから） 久保佳洋（大阪府中央卸売市場業務課）
第119回	11月25日（金）	ダム操作について 左近重信（水資源機構池田総合管理所）
第120回	12月3日（土）	拡大河川塾 於尼崎市立すこやかプラザ・ホール「柳川掘割物語」を伝松伝さんの三大弟子と観る会！ 山道省三（環境計画山道省三アトリエ代表）、田中秀子（筑後川水問題研究会）、山口徳雄（佐賀市）
第121回	平成24年 1月26日（木）	2011熊野水災一現地での体験と考察 辻井隆昭（地域循環システムデザイン研究所）於ドーンセンター4階中会議室
第122回	2月23日（木）	里山復元 中村伸之（有限会社ランドデザイン、立命館大学ほか非常勤講師、NPO法人京都景観フォーラム理事など）
第123回	3月23日（金）	映画「祝の島」鑑賞
第124回	4月26日（木）	魚を食らう（魚の味を科学する etc） 船本浩路（堺市、市民ボランティアネットワーク石津川に鮎を）
第125回	8月28日（火）	大阪ふれあいの水辺づくり事業、都市部における自然と触れ合える場の創出について 田淵敬一（大阪府河川室、淀川自然観察会（大阪自然環境保全協会））
第126回	9月25日（火）	里山再生住民活動について 小西一郎（ナシオン創造の森育成会会長）
第127回	10月23日（火）	生駒のみどりと私！ ～市民有志による街なかの緑の現況調査、市街地の残したいみどり15選、里山ボランティア講座、『いこま宝の里』の三つの事業～ 磯貝猛（近畿水の塾理事、グリーンボランティアいこま宝の里会長）
第128回	11月27日（火）	水辺の20年を振り返って 大嶋範行（神戸市環境局環境評価共生推進室）
第129回	平成25年 1月22日（火）	琵琶湖の総合的な保全の推進 ～マザーレイク21計画に込めた思い～ 三和伸彦（滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課、タウン誌「長浜み～な」ボランティアライター）
第130回	3月26日（火）	尼崎市にも島がある「豆島」出会いプロジェクト 出本真次（元カシオ計算機（株）、尼崎市自然と文化の森協会会員、藻川漁業協同組合員）
第131回	6月25日（火）	大和川市民ネットワークのよもやま話 辰谷直子（大和川市民ネットワーク副代表、ならコープ元理事）
第132回	7月18日（木）	里山&石川のネットワーク報告 ～チャリティネット森が好き！、南河内ほわ～っと流域ネットワーク～寺川裕子（会員、NPO法人里山倶楽部理事・事務局、石川自然クラブ事務局、NPO法人共生の森副理事長・事務局）

# 河川塾開催一覧

会場:河川情報センター6F会議室(～第49回)、環境情報センター(～第164回)、Atelier(7NJI)CK(163,165回～) 2017/6/24

回	日時	講師 & テーマ
第133回	8月27日(火)	淀川愛好会の活動報告など 才野紅葉+田中宗繁(淀川愛好会、当会事務局、摂南大学工学部都市環境工学科水辺環境創出研究室)
第134回	9月26日(木)	天若湖アートイベント 下村泰史(会員、京都造形芸術大学准教授、天若湖アートプロジェクト、NPO法人アート・プランまぜまぜ、瓜生山オーバートーン・アンサンブル)
第135回	10月29日(火)	神戸市西区での「田んぼの楽校」の取り組み～生きもの保全からムラの活性化へ～ 高畑正(神戸エコアップ研究会、農・都共生ネットこうべ他、神戸市職員)
第136回	11月27日(火)	スライド上映「子育てのまち京都の夏・地藏盆」 神谷潔(スタジオ北山山荘)
第137回	平成26年 1月22日(水)	田口圭介(芥川倶楽部)
第138回	2月26日(水)	福島北部・宮城南部の放射線測定2013 久保田洋一(理事)
第139回	3月26日(水)	近畿水の塾版最終講義「澤井河川塾」 澤井健二(事務局長、摂南大学)
第140回	4月20日(日)	観濠クルーズSakai 乗船(西河理事)と津波高潮ステーション見学会(大阪府西大阪治水事務所)
第141回	5月31日(土)	(小田公民館) 第13期総会記念講演 尼崎市におけるソーシャルビジネスの取り組み 安田理事&立石孝裕(尼崎市役所) ソーシャルビジネスが社会を変える 能島裕介(NPO法人プレーンヒューマニティー理事長、尼崎市参与)
第142回	7月23日(水)	(菅家設計室) 佐賀市における地域密着した資源循環型下水処理のあゆみ(第15回日本水大賞未来開拓賞受賞プロジェクト) 山口徳雄(元佐賀市上下水道局下水浄化センター所長)
第143回	8月27日(水)	滋賀における地(知)の拠点 北井香(滋賀県立大学特別研究員)
第144回	9月24日(水)	鴨川景色40年「鴨川側景色の変遷」 神谷潔(スタジオ北山山荘)
第145回	10月22日(水)	米国ミシガン州の川事情を中心に、自然や社会について感じたこと 瀧健太郎(関西広域連合 本部事務局・滋賀県)
第146回	11月29日(土)	(小田公民館) (映画) 越後奥三面 山に生かされた日々鑑賞 淡澤寿一
第147回	平成27年 1月28日(水)	写真による関西のごみ調査 神谷潔(スタジオ北山山荘)
第148回	2月25日(水)	学生の水辺活動の広がり 石田裕子(摂南大学工学部都市環境工学科)
第149回	3月25日(水)	統合的流域管理 瀧健太郎(関西広域連合 本部事務局・滋賀県)
第150回	4月22日(水)	(菅家設計室) 楽しみながらの社会活動(建築家編)～東北の手しごと展/建築と子ども達(ワークショップ) 所千夏(アトリエCK主宰)、(助手)菅家克子(菅家建築設計室)
第151回	6月24日(水)	湖・公園・区画整理?場の公共性と歴史性 下村泰史(京都造形芸術大学准教・会員)
第152回	8月26日(水)	巨椋池ピオトープについて 北村美紗樹(摂南大学、近畿水の塾事務局)
第153回	9月30日(水)	ブラジルECOツアー「環境先進都市クリチバの現在と世界遺産イグアスの大自然」と中村轟さん訪問報告 高畑正(元神戸市職員、(公財)こうべ市民福祉振興協会、農・都共生ネットこうべ・神戸エコアップ研究会代表など)
第154回	10月28日(水)	宮津・竹の学校と手ぼうぎ 菅和治好(造園家、音楽家、京都造形芸術大学教授、CLAP環境計画研究所所長など)
第155回	11月24日(水)	私の環境仕事 南隆雄(大阪府職員)

# 河川塾開催一覧

会場:河川情報センター6F会議室（～第49回）、環境情報センター（～第164回）、Atelier (アトリエ) CK (163,165回～) 2017/6/24

回	日時	講師 & テーマ
第156回	平成28年 1月26日 (火)	スケッチとまちづくり、武庫川がっこうの取組み 田村博美 (宝塚むこスケッチ会、武庫川がっこうなど)
第157回	2月24日 (水)	健全な自然が維持できる、懐かしい未来を創造する～ボランティアな活動仲間たちと、里山・ 里川保全・景観整備～ 崎谷久義 (自然にみちた水辺づくりプロジェクト・太市の郷代表)
第158回	3月23日 (水)	ひと咲きまち咲きあまがさき～尼崎市制100周年、これまでとこれからを環境の視点から～ 安田博之 (近畿水の塾理事、尼崎市職員)
第159回	4月27日 (水)	アユの遡上に河川再生の夢を託して ～堺・石津川での活動から～ 船本浩路 (市民ボランティアネットワーク石津川に鮎を、環境カウンセラー、森林インストラクター)
第160回	6月4日 (土)	(小田公民館) 第15期 (平成28年度) 総会記念講演 全国の川の住民ネットワークとともに 「いい川」を求めて! 山の道、川の道を歩く 山道省三 (NPO法人多摩川センター・NPO法人全国水環境交流会代表理事など)
第161回	5月25日 (水)	中間支援組織・エコネット近畿の仕事 辻郁子 (NPO法人エコネット近畿)
第162回	6月22日 (水)	東日本大震災からの復興まちづくり ～復興は新しいステージへ～ 稲垣満宏 (元UR宮城・福島震災復興支援本部長、現関西学研都市センター(株)参与)
第163回	7月28日 (木)	地域をつなぐ、へんな音、不思議な響き 下村泰史 (京都造形芸術大学准教授・会員)
第164回	8月24日 (水)	里山倶楽部 今どきの取組み・森の若者応援講座・クラウドファンディングで水道整備 寺川裕子 (NPO法人里山倶楽部理事、事務局)
第165回	9月28日 (水)	京都市電の写真とトーク 神谷潔 (スタジオ北山山荘)
第166回	10月26日 (水)	第16回川に学ぶ体験活動全国大会in琵琶湖・淀川流域圏から 久保田洋一 (理事)
第167回	11月19日 (土)	(拡大版) 映画「柳川堀割物語」を観て語る、語る、語る。 摂南大学寝屋川キャンパス10号館3階にて
第168回	平成29年 1月24日 (火)	鳥になりたい・川をとびたい 中村公一 (木村加工所)
第169回	2月23日 (木)	卒業論文より、 寝屋川再生ワークショップ重点整備候補地における水生生物の生息状況および河川環境の現状把握 岡本健佑 (事務局、摂南大学) 点野ワンドの魚類群集の季節変化 ～2014年から2016年の変遷～ 荻野恭輔 (事務局、摂南大学)
第170回	3月22日 (水)	福祉と環境に良いまちづくりを目指して 白樫誠治 (理事)
第171回	4月26日 (水)	原発のイロハ 久保田洋一 (理事)
第172回	5月24日 (水)	私の環境ボランティア 白樫誠治 (理事)
第173回	6月24日 (土)	(拡大版) 第16期 (平成29年度) 総会記念「被ばく牛と生きる」 上映及び松原保監督と意見交換 於 尼崎市立すこやかプラザ

平成13年2月12日(月) 午前10時から午後5時 澤井先生のマイリバー『日野川』 日野川の河川敷に手づくりの親水空間 『ピオトープの池』を作ろう!
平成13年6月30日(土)～7月1日(日) 三重県名張市『赤目の森 エコリゾート』他 赤目の森ハイキング、NPO「赤目の里山を育てる会」の活動講演、赤目の里でホテル観察会、 澤井河川塾大討論会、探索 名張川、まちかど散歩 『名張』 etc. ...
平成13年5月27日(日) 午前10時～ 澤井先生のマイリバー『日野川』 日野川の河道内に人工的な交互砂州を作ってみる! L=約200mの実験区をつくり、梅雨時の変化状況を調べる。
平成14年4月14日(日) 午後3時～5時 5月19日(日) 午後2時～4時 現地見学会 『マイリバーに出かけよう!』 堺市二級河川 内川水系土居川
平成14年10月12(土) フィールドワーク第1弾「大阪 川めぐり」(古川)
平成14年12月1日「私の水辺大発表会」第2次発表会(ドーンセンター) 近畿水の塾参加発表
平成15年4月3日(木) 13:00～17:00 一河川塾フィールドワークー 大阪府 淀川 ～淀川長柄橋上流右岸木工沈床見学会～ (澤井)
平成15年4月23日(水) 18:30～21:30 「柳川堀割物語」ミニ上映会 交流会 21:30～
平成15年7月21日(祝) 11:00～16:00 フィールドワーク 「木津川 水辺空間と人の関わり」一京都造形芸術大学 木津川チーム の取組み
自然再生連続シンポジウム 第1回 平成16年2月22日(日) 12:30～15:30 於:NPOプラザ 「法に託された思いと可能性」 話題提供:佐藤寿延さん(環境省)、恵小百合さん(江戸川大学) 第2回 平成16年3月13日(日) 13:30～16:30 於:UFJ総研 「自然環境権と自然再生推進法」 話題提供:池上徹さん(弁護士)、佐藤寿延さん(環境省) 第3回 平成16年4月24日(土) 13:30～16:30 於:UFJ総研 「自然再生推進法をどう使おう?」参加者全員によるディスカッション
平成16年10月30日(土) 13:30～ 於:大阪府環境プラザ 「旭川源流の碑」の活動 竹原和夫さん(旭川流域ネットワーク)
平成17年2月26日(土) 13:30～ 於:大阪府環境プラザ ワークショップ&交流会 ～近畿水の塾振り返り～ (話題提供) 舞岡・世田谷まちづくり委員会の活動から指定管理者制度について(佐藤)
平成17年11月12日(土) 於:尼崎市立小田公民館 技術の自治とは?～市民も参加する公共事業～ 映画「阿賀に生きる」を監督と観る 1部 12:30～15:00「阿賀に生きる」上映と解説 2部 15:15～17:00 (講演)「技術の自治とは?～市民も参加する公共事業～」 (講師)大熊孝氏(新潟大学教授・阿賀に生きる製作委員会代表) (ゲスト)佐藤真氏(「阿賀に生きる」監督・京都造形芸術大学教授)
平成17年11月26日(土) 河川塾フィールドワーク(第56回河川塾) ～寝屋川駅前せせらぎ広場と点野ワークショップ見学～ 1部 12:00～ 寝屋川駅前(西側)せせらぎ広場見学 2部 13:30～16:00 ワークショップ見学 於:摂南大学スカイラウンジ(11号館11階、第5会議室) 案内:(寝屋川市役所)上田氏、(摂南大学工学部)澤井氏

平成19年2月28日(水) 拡大版河川塾(第70回河川塾)  
～堺浜 LRT試験線(トランスロール)試乗、研修センター見学など  
1部 14:20～ 堺浜 LRT試験線の説明と試乗  
2部 16:10～ 大小路 LRT研修センター見学  
3部 17:15～ 阪堺電気軌道(チンチン電車)にて 石津駅「さかなや」にて懇親会  
案内: (堺市役所) 石塚氏

平成19年6月2日(土) 14:30～16:00 於 環境情報プラザ 総会終了後 記念講演  
高槻のローカルヒーローが語る! 市民活動37年の足跡 田口 圭介氏

平成19年7月14日(土) 14:00～17:00 於 アピオ大阪4階竹の間  
中村 轟(ひとし)さんに聞く ～ブラジル・クリチバの夢～ 裏話や失敗話も

平成20年9月6日(土) 河川塾フィールド版(第84回河川塾)  
第1回「おじいちゃんの仕事、おばあちゃんの暮らし」ヒアリング  
～主に、名張川の環境、名張川との暮らし今昔を聞きました～  
1部13:30～16:00 ヒアリング  
2部16:00～18:00 懇親会  
3部17:00～17:30 休憩・テレビ放映鑑賞  
名張市下比奈知鈴木幹子さん宅にて  
話し手 「鈴木のお母さん」＝鈴木幹子さん(79歳)、「そば紀さん」＝鈴木紀さん(68歳)  
「ゆうさん」＝鈴木雄治さん(65歳)

平成21年4月11日(土) フィールド版河川塾(第91回河川塾)  
次世代公共交通機関LRTや堺浜へのシャープ関連工場進出、国内最大級のサッカートレーニングセンター(NTC)、阪神高速道路大和川線など、その多くがクールシティ・Sakaiの関連計画に位置付けられている堺市北西部のまちを陸から川から見学した。  
1部 13:00～堺市役所市民広場～阪堺線(チンチン電車)大小路駅から高須神社駅へ。徒歩にて薫主堂(線香屋)、鳳翔館(古民家のギャラリー)へ～阪堺線綾ノ町駅から大小路駅下車、堺駅乗船場で「のんびりクルーズ乗船」～堺浜シーサイドステージにてシャープ工場・NTC遠望見学  
2部 18:00～土居川・環濠桜ロマンに参加(ライトアップした桜並木で花見。地元戎島自治会の人たちとBBQで交流)案内 西河

平成21年12月19日(土) 拡大版河川塾(第98回河川塾) 於 尼崎市立小田公民館  
宇根豊さんと映画「たんぼ」をみて農と自然を語る会  
1部 13:00～14:00 「たんぼ」上映会  
2部 14:15～16:00 講演:農のほんとうの価値 宇根 豊さん(農と自然の研究所代表理事)  
3部 15:30～16:00 フリーディスカッション  
居酒屋「大黒」にて懇親会と忘年会

平成22年3月27日(土) 拡大版河川塾(第100回河川塾) 於 尼崎市立小田公民館  
近畿水の塾の主要事業の河川塾は、2000年11月30日に第1回「河川学原論『河川とは～望ましい川の姿』」に始まり、年に数回は拡大版として、休日に現地視察、聞き取り調査、講演会などを行ってきた。テーマは河川や水環境に始まり、森林、生物、地球環境、一次産業、さらに暮らしや文化まで様々で、多方面から講師を招き、あるいは会員講師で、共に学んできた。  
この度、約10年を経て、100回目の河川塾の開催を迎えることになった。環境敏感は女性という事で、これを記念して女性技術者の視点から環境を語ってもらうこととし、長く市民活動と共に環境仕事に関わって来られた横浜市職員で「よこはまかわをを考える会」で活躍された磯ちず子さん、国交省九州地整局で城原川をライフワークにされてきた田中秀子さんを迎え、話を聞いた。話の川切りは、第98回の河川塾の講師で、再演リクエストの多い瀧健太郎さんに「滋賀県版流域治水」を特別講演して頂いた。  
○河川塾第100回記念 女性技術者の視点で語る「環境・河川」  
特別講演:滋賀県版流域治水 瀧健太郎さん(滋賀県流域治水政策室)  
女性技術者によるフリーディスカッション 磯ちず子さん(横浜市職員)、田中秀子さん(国土交通省職員)  
居酒屋「大黒」にて懇親会

平成23年5月28日(土) 14時30分～  
第10期総会記念講演 於 尼崎市立すこやかプラザ・ホール  
「尼崎の市民力と市長の仕事」 白井文さん(前尼崎市長)  
聞き手:新川達郎さん(会員、同志社大大学院総合政策科学研究科教授、NPO水・環境ネット東北代表)



<p>平成23年12月3日(土) 拡大河川塾(第120回) 於尼崎市立すこやかプラザ・ホール  「柳川堀割物語」を広松伝さんの三大弟子と観る会!  映画「柳川堀割物語」を観て、三大弟子に広松さんにまつわるお話をいただきました。  山道省三さん(故森清和さんと共に、日本に川の住民市民活動を広めた影武者。長崎長与町出身。)  田中秀子さん(広松さんの打ち込んだ「筑水研(筑後川水問題研究会)」を引き継いだ国交省ノンキャリアも技術職員で、城原川、草堰・・・)  山口徳雄さん(佐賀市役所。その地を出るまで、川と言うのは水が上流に行ったり下流に、行ったりするものだと思いますという佐賀平野育ち。有明海漁師一の弟子。)</p>
<p>平成24年5月26日(土) 13:30~於尼崎市立小田公民館  第11期総会記念講演 末村祐子さん(会員、元尼崎市参与、現大槌町役場復興局特別顧問。大阪経済大学客員教授、日本NPO学会理事ほか歴任)  大槌町激励「連風揚げ」報告:白木江都子さん(会員、貝塚市自然遊学館)</p>
<p>平成25年6月1日(土) 13:30~於尼崎市立小田公民館  第12期総会記念講演 吉川健一郎さん(気仙沼まち協コーディネーター)</p>
<p>平成26年4月20日(日) 拡大版河川塾(第140回河川塾)  ①11:00~12:00 観濠クルーズSakai 乗船(西河理事が船長)  ※チンチン電車(阪堺線)にて大小路~天王寺移動  ②14:30~16:00 津波高潮ステーション見学会(大阪府西大阪治水事務所)  ③16:15~ 懇親会「きんとと」にて</p>
<p>平成26年5月31日(土) 小田公民館 (第141回河川塾)  第13期総会記念講演  安田理事&amp;立石孝裕さん(尼崎市役所)「尼崎市におけるソーシャルビジネスの取り組み」  能島裕介さん(NPO法人プレーンヒューマニティー理事長、尼崎市参与)  「ソーシャルビジネスが社会を変える」</p>
<p>平成27年5月30日(土) 小田公民館  第14期総会記念講演  瀧健太郎さん(滋賀県庁)「流域管理から小さな自然再生」  北井香さん(滋賀県立大学)「淡海の川づくりフォーラム」</p>
<p>平成28年6月4日(土) 小田公民館 (第160回河川塾)  第15期総会記念講演  山道省三さん(NPO法人多摩川センター・NPO法人全国水環境交流会代表理事など)「全国の川の住民ネットワークとともに「いい川」を求めて 山の道、川の道を歩く」</p>
<p>平成28年11月19日(土) (第167回河川塾)  映画「柳川堀割物語」を観て、語り合います。12時半開場、13時開会、16時半閉会。  ※閉会后、寝屋川市駅界隈で、感想を語る懇親会  会場:摂南大学寝屋川キャンパス10号館3階 プチテアトル</p>
<p>平成29年6月24日(土) 尼崎市立すこやかプラザ(第173回河川塾)  第16期総会記念上映  「被ばく牛と生きる」上映及び松原保監督と意見交換会</p>

